

見て! 学んで!
すぐ実践する

動画で
学べる!
手書きPOP

石川 香代・石川 伊津 著

書籍購入者限定!!

“手書きPOP動画レッスンサイト”へ登録して 手書きPOPを動画で学ぼう!

以下の手順に沿って、「動画で学べる! 手書きPOP動画レッスン」へ
ご登録いただくと、お手持ちのスマートフォン・タブレット・PCなどで
手書きPOPの書き方を動画で視聴することができます。

ご登録・視聴手順

手順 1

「動画で学べる! 手書きPOP動画レッスン」へアクセス!!



◀ 左記 QR コードのスクアンで登録画面が開きます

URL → <https://tlp.edulio.com/pop/members/add/>

手順 2

アカウント登録ページ
が開きます。

手順 3

名前、メールアドレス、
パスワードを入力して、
利用規約に同意のうえ、
確認ボタンを押してく
ださい。

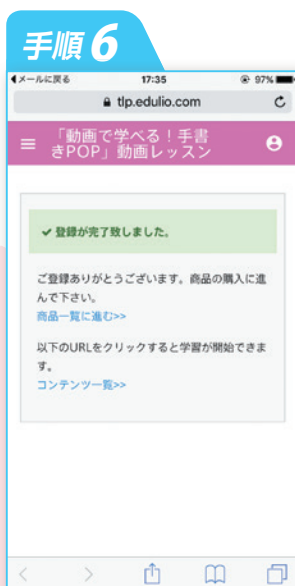
手順 4

入力内容をご確認い
ただき、間違いがなけれ
ば登録ボタンを押して
ください。

手順 5

ご登録いただいたメー
ルアドレスにメールが
届きます。メール記載の
URLへアクセスしてく
ださい。

- 「カートに追加」「購入する」を選択いただいても費用は**無料**です！



「商品一覧に進む」から商品購入に進んでください。



カートページが開きますので、商品を選択してください。



商品情報の詳細ページが開きますので、「カートに追加」ボタンを押してください。



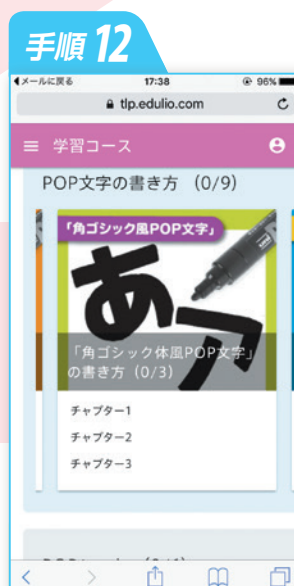
「購入する」ボタンを押してください。



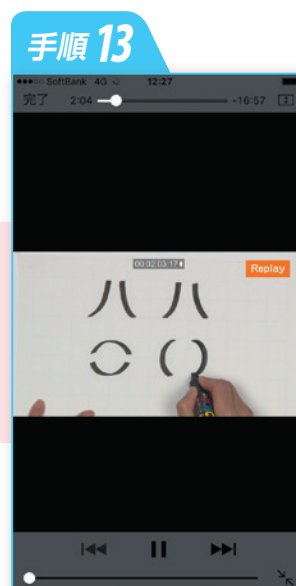
画面切り替わり後、左上のメニューボタンから「学習コース」を押してください。



動画一覧ページが開きます。視聴したい動画を選択してください。



画面を左右・上下にスクロールするとその他の動画も選択できます。



動画が再生されます。本書と照らし合わせて、好きな動画を再生してください。



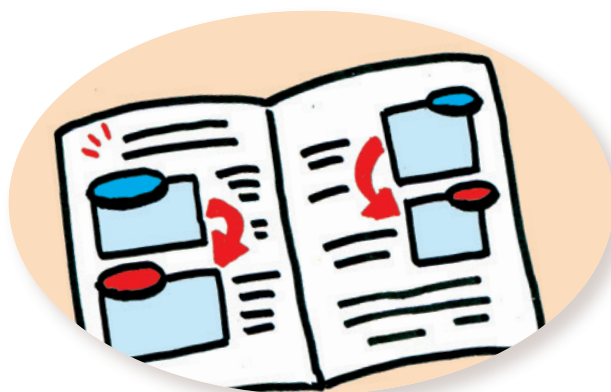
動画の視聴不可や登録に関する不備などは下記お問合せメールまでご連絡ください。

ps@paldia.co.jp

※メール対応時間：平日10時～17時（土日祝は対応していません）

※土日祝・時間外にいただいた問合せへのご返信にはお時間をいただきます。ご了承ください。

手書きPOPをマスターする 4つのステップ



Step 1 本で学ぶ!

本書には、POP文字の書き方の基本からアレンジ例、売れるPOP作りの考え方、簡単で効果的なイラストの描き方、売場で目を引くPOP（黒板POP、立体POPなど）の作り方など、プロが教える「目からウロコ」のテクニックが満載です。まずは本をじっくり見て学んでください。

動画で学ぶ! Step 2

本書の読者に限り、パソコンやスマートフォンでレッスン動画を見ることができます。レッスン動画は本書の内容と連動していますので、自分の苦手な箇所は何度も見て学びましょう。



Step 3 練習する!

本と動画を見ながら、実際に練習を重ねましょう。練習帳のページは書き込み式になっているので、コピーを取って使ってください。



実践する! Step 4

手書きPOPのいいところは、何か新しいアイデアがあればすぐにその場で書いて、古いものと取り替えられることです。本書で書き方を学んだら、どんどん書いて、どんどん売場に掲示しましょう。実践あるのみです!



Contents

“手書きPOP動画レッスンサイト”へ登録して	
手書きPOPを動画で学ぼう!	2
はじめに	4
手書きPOPをマスターする4つのステップ	5
手書きPOPが売場を変える!!	
ビフォーアフター実践例	6

Part 1 POPを書く前に (見せる→伝えるの法則)

01 POPを書く前に頭に入れておいてほしいこと	14
02 「見せる力」その1 “色”	15
03 「見せる力」その2 “大きさ・面積・数”	16
04 「見せる力」その3 “数・明るさ”	17
05 「見せる力」その4 “動き・余白”	18
06 「見せる力」その5 “POPの掲示位置①”	19
07 「見せる力」その6 “POPの掲示位置②”	20
08 「伝える力」その1 “4つのステップ”	21
09 「伝える力」その2 “商品の特徴を書き出す”	22
10 「伝える力」その3 “表現のコツ”	24

Part 2 手書きPOPに 必要な道具

01 ペン(マーカー)を準備しよう	26
02 手書きPOPに必要な道具	28
03 あると便利な道具たち①	30
04 あると便利な道具たち②	32

Part 3 丸ゴシック風POP文字

01 POP文字の書き方のコツ	34
02 カタカナを書く	36
03 ひらがなを書く	38
04 漢字を書く	40
05 数字を書く	44
06 アルファベットを書く	46
07 商品名やキャッチコピーを書く	48

Part 4 明朝風POP文字

01 明朝風POP文字・書き方のコツ	52
02 カタカナを書く	53
03 ひらがなを書く	56
04 漢字を書く	59
05 数字&アルファベットを書く	62
06 商品名やキャッチコピーを書く	64
07 明朝風細エッジ・書き方のコツ	66
08 明朝風細エッジ・カタカナ・ひらがな・ほか	67
09 明朝風細エッジ・商品名やキャッチコピーを書く	68
10 明朝風POP文字・アレンジ編	70





Part 5

角ゴシック風POP文字

- 01 角ゴシック風POP文字・書き方のコツ……………72
- 02 横線・縦線・十字線・斜め線・カーブ線(カッコ)を書く……………73
- 03 円を書く……………74
- 04 カタカナを書く……………75
- 05 角ゴシック風POP文字・ひらがなのコツ……………85
- 06 ひらがなを書く……………86
- 07 漢字を書く……………96
- 08 アルファベット(大文字)を書く……………106
- 09 数字&アルファベット(小文字)を書く……………108
- 10 商品名やキャッチコピーを書く……………110
- 11 角ゴシック風POP文字・アレンジ編……………114

Part 6

極太POP数字

- 01 極太POP数字・書き方のコツ……………116
- 02 縦線・横線を書く……………117
- 03 カドを書く・カーブを書く……………118
- 04 カーブを書く(続き)……………119
- 05 1~0を書く……………120
- 06 1・2の書き方……………121
- 07 3・4の書き方……………122
- 08 5・6の書き方……………123
- 09 7・8の書き方……………124
- 10 9・0の書き方……………125
- 11 極太POP数字・アレンジ編……………126

Part 7

筆ペンPOP文字

- 01 筆ペンPOP文字・書き方のコツ……………128
- 02 細い線・太い線を書く……………129
- 03 カタカナを書く……………130
- 04 ひらがなを書く……………131
- 05 漢字を書く……………132
- 06 数字・アルファベットを書く……………133
- 07 筆ペンPOP文字・アレンジ編……………134
- 08 商品名やキャッチコピーを書く……………136

Part 8

見やすいレイアウトのPOPを書くには

- 01 見やすいレイアウト……………142
- 02 レイアウトの練習(用紙・横置き／文字組・横書き)……………144
- 03 レイアウトの練習(用紙・縦置き／文字組・横書き)……………148
- 04 見やすいレイアウト・アレンジ編……………152





Part 9

簡単イラスト講座 & 自由に使えるイラスト素材集

- 01 基本の顔を描いてみよう 154
- 02 老若男女を描き分けてみよう 155
- 03 髪型のバリエーション (男性の場合) 156
- 04 髪型のバリエーション (女性の場合) 157
- 05 表情をつける 158
- 06 小道具で演出する 159
- 07 自由に使えるイラスト素材 その1 160
- 08 自由に使えるイラスト素材 その2 162
- 09 自由に使えるイラスト素材 その3 164
- 10 自由に使えるイラスト素材 その4 166
- 11 イラスト入りPOPを作るポイント 168



Part 10

手書きPOPの訴求力を アップするアイデア集

- 01 色を生かしたPOP その1 170
- 02 色を生かしたPOP その2 171
- 03 色を生かしたPOP その3 172
- 04 ひとこと・切り貼り・吹き出しPOP 174
- 05 写真入りPOP 176
- 06 黒板POP 178
- 07 デコグッズ活用POP 180
- 08 スイングPOP 182

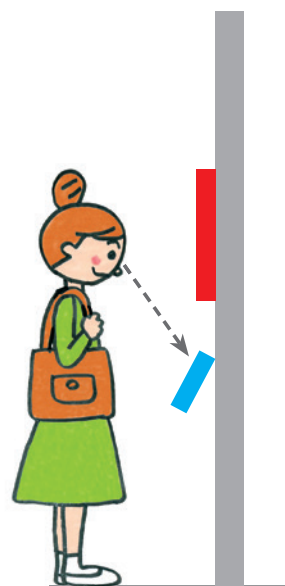


POPを書く前に (見せる→伝えるの法則)

この章では、実際に手書きPOPの練習を始める前に、**読者の方にまず知っておいていただきたいことを紹介しています**。POPの目的は、商品売ることです。

やみくもにPOP文字を練習して上手な文字が書けるようになったとしても、それが商品の販促につながらないと意味がありません。

どのようにPOPを書けばお客様が注目してくれるのか、常に意識して学んでいきましょう。



▶「見せる→伝える法則」

ローコストでスピーディー、かつ訴求効果抜群と、メリットの多い手書きPOPですが、ただやみくもに書くだけでは本当の売り上げアップにはつながりません。この章では、POPを実際に書く上で頭に入れておいてほしい「**見せる→伝える法則**」を紹介しています。本書で練習を始める前にぜひ読んでみてください。

どれだけ素晴らしいことが書かれたPOPでも、お客様に見てもらえないと意味がありません。たとえば書かれている文字が小さすぎたり、POPそのものが小さすぎると、お客様に見てもらえません。お客様の目に触れなければ、そのPOPは存在しないのと同じです。**POPをお客様に見てもらうために必要なのが「見せる」力です**。POPを書くとき、まずは「見せる」力を高めないとはいけません。

また、POPをしっかりと見てもらえたとしても、その内容がお客様に合っていないければお客様はその商品を買おうとは思いません。**お客様の心をつかむような的確な内容のPOPを書く必要があるのです。それが「伝える」力です**。

「見せる」力と「伝える」力がひとつになったとき、初めてお客様に商品を買っていただけるのです。次の項より、「見せる」「伝える」それぞれの力の高め方をご紹介します。

見せる

POPの色・大きさ・数・形・動き・明るさ・位置・角度などを工夫することで、お客様にPOPの存在をまず知ってもらい、見もらう!

伝える

お客様の興味を引くような、商品の価値を的確に伝える!

▶ 「伝える」POPを書く4つのポイント

前項まででPOPに書く内容が決まったら、次は実際に書いてみます。お客様が思わずそられる魅力的な「伝える」POPにするため、次の4つのポイントを意識して書いてみましょう。

1 わかる言葉で書く（業界用語、専門用語、カタカナ語に注意）

△

コールドプレス
ダガラクリッ!
フルーツ生活100

→

○

ゴクゴク
飲める!
フルーツ生活100

◀ 業界用語、専門用語、カタカナ語は使わずに、誰にでもわかる言葉で書きましょう。

2 具体的に書く

△

ぜいたくな
喜びの時間
をあなたに。

→

○

気分転換に、
甘いものが欲しい時、
疲れた時に!

◀ あやふやな表現は避けて、どのようなときに欲しくなるのかを具体的に書きましょう。

3 自分の言葉で書く

△

店長おすすめ
お風呂
上がりに
いかがですか。

→

○

島尾店長お気に入り
お風呂
上がりに
ゴクゴク飲むのが私の習慣です

◀ 自分の言葉で語りかけましょう。店長やスタッフの実名を入れるのも効果的です。

4 強く書く

△

トヨタカレ
召し上がれ

→

○

トヨタカレ
ずいぶん人気!!

◀ 強い表現を心がけましょう。人気があるなら「大人気!!」、売れているなら「売れています!!」と強調しましょう。

動画 ▶▶▶

明朝風POP文字

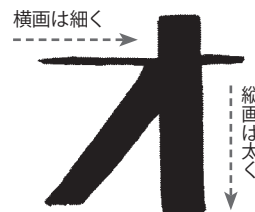
① ペンの持ち方&線を引いて練習

使うペン

角ペン
(角芯/太字)

▶ 明朝風POP文字はラクに手早く書ける!

明朝風POP文字は、**横画を細く、縦画を太く**書きます。角ペンを使ったPOP文字の中でも比較的ラクに手早く書くことができます。角ゴシック風POP文字とは違って、ふつうの書き順で書けます。



① 角ペンの持ち方

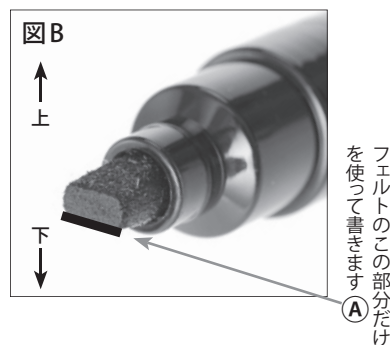
図Aを見てください。フェルトの長いほうが親指側、フェルトの短いほうが人差し指側になるように、ペンをしっかりと持ちます。



↑ 真上から見たところ

② 線を書いてみよう

縦線、横線を、それぞれ練習してみましょう。図Bのフェルトの①の部分に紙面に当てて、書きます。コツは「手首を固定して腕全体で書く」ことです。ペン先を力を入れすぎると書きにくくなるので注意。ペンの角度は、手前に約60度ほど倒した状態をキープします(※丸ゴシック風POP文字とは持ち方が違うところに注意→p.35)。



★横線を書いてみよう



図Bの①の部分に紙に当て、真横にペンを動かして、まっすぐな横線を書きましょう。写真のような細い横線が書けます。このとき、手首は固定して動かさず、腕全体を真横に動かして書くようにします。

★縦線を書いてみよう



同じように、図Bの①の部分に紙に当て、真下にペンを動かして縦線を書きましょう。太い縦線が書けます。このときも手首は固定して動かさず、ひじを真後ろに引くようにして書きます。

動画▶▶▶

明朝風POP文字
②カタカナ

使うペン

角ペン
(角芯／太字)

★お手本

ア	イ	ウ	エ	オ	カ
キ	ク	ケ	コ	サ	シ
ス	セ	ソ	タ	チ	ツ
テ	ト	ナ	ニ	ヌ	ネ
ノ	ハ	ヒ	フ	ヘ	ホ
マ	ミ	ム	メ	モ	ヤ
ユ	ヨ	ラ	リ	ル	レ
ロ	ワ	ヲ	ン	(	)

カタカナを書く（練習用）ア～ノ

使うペン

角ペン
(角芯／太字)

★練習用 ※下の薄字の上に、直接文字を書いて練習しましょう

ア	イ	ウ	エ	オ
---	---	---	---	---

カ	キ	ク	ケ	コ
---	---	---	---	---

サ	シ	ス	セ	ソ
---	---	---	---	---

タ	チ	ツ	テ	ト
---	---	---	---	---

ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ
---	---	---	---	---

カタカナを書く（練習用）ハ～ン

使うペン

角ペン
(角芯／太字)

★練習用 ※下の薄字の上に、直接文字を書いて練習しましょう

ハ ヒ フ ヘ ホ

マ ミ ム メ モ

ヤ コ ヨ

ラ リ ル レ ロ

ワ ヲ ン ()

丸ゴシック風POP文字

明朝風POP文字

角ゴシック風POP文字

極太POP数字

筆ペンPOP文字

動画▶▶▶

明朝風POP文字
③ひらがな

使うペン

角ペン
(角芯／太字)

★お手本

あ	い	う	え	お	か
き	く	け	こ	さ	し
す	せ	そ	た	ち	つ
て	と	な	に	ぬ	ね
の	は	ひ	ふ	へ	ほ
ま	み	む	め	も	や
ゆ	よ	ら	り	る	れ
ろ	わ	を	ん	へ	し

ひらがなを書く（練習用）あ～の

使うペン

角ペン
(角芯／太字)

★練習用 ※下の薄字の上に、直接文字を書いて練習しましょう

あ い う え お

か き く け こ

さ し す せ そ

た ち つ て と

な に ぬ ね の

丸ゴシック風POP文字

明朝風POP文字

角ゴシック風POP文字

極太POP数字

筆ペンPOP文字

ひらがなを書く（練習用）は～ん

使うペン

角ペン
(角芯／太字)

★練習用 ※下の薄字の上に、直接文字を書いて練習しましょう

丸ゴシック風POP文字

は ひ ふ へ ほ

明朝風POP文字

ま み む め も

角ゴシック風POP文字

や ゆ よ

極太POP文字

ら り る れ ろ

筆ペンPOP文字

わ を ん へ し

動画 ▶▶▶

明朝風POP文字
④漢字

★お手本

使うペン

角ペン
(角芯／太字)

買	得	最	新
限	定	店	長
春	夏	秋	冬
話	題	実	感
流	行	健	康
人	気	特	価

使うペン

角ペン
(角芯／太字)

★練習用 ※下の薄字の上に、直接文字を書いて練習しましょう

買得最

新限定

店長春

夏秋冬

使うペン

角ペン
(角芯／太字)

★練習用 ※下の薄字の上に、直接文字を書いて練習しましょう

話題実

感流行

健康人

気特価

丸ゴシック風POP文字

明朝風POP文字

角ゴシック風POP文字

極太POP数字

筆ペンPOP文字

使うペン

角ペン
(角芯/太字)

★数字お手本

1 2 3 4 5
6 7 8 9 0

★アルファベット(大文字)お手本

A B C D E F G
H I J K L M N
O P Q R S T U
V W X Y Z

★アルファベット(小文字)お手本

a b c d e f g h i j k
l m n o p q r s t u
v w x y z

数字&アルファベットを書く(練習用) ※下の薄字の上に、直接文字を書いて練習しましょう

使うペン

角ペン
(角芯／太字)

★練習用 ※下の薄字の上に、直接文字を書いて練習しましょう

1 2 3 4 5

A B C D E

F G H I J

K L M N O

a b c d e f g

丸ゴシック風POP文字

明朝風POP文字

角ゴシック風POP文字

極太POP数字

筆ペンPOP文字

基本の顔を描いてみよう

▶ イラストを描くのはむずかしくない!

手書きPOPに手書きのイラストを添えると、がらりと印象が変わり、注目度が一気に高まります。「私は絵心がないからイラストなんて無理」と思い込んでいませんか？ ちょっとしたコツを覚えれば、誰でもイラストが描けるようになります。ぜひチャレンジしてみてください。



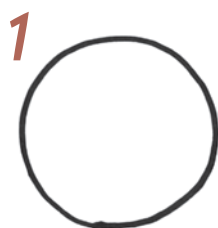
基本の顔

▶ 基本の顔を描いてみよう

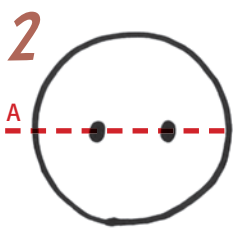
動画 ▶▶▶

イラスト
①「顔」のベース

まず、以下の手順で正面向きの人物の顔（基本の顔）を描いてみましょう。これが描ければ、老若男女、どんな人物も描けるようになります。



丸を描きます



丸の真ん中の線A上に、目を描きます



目の位置を目安に、鼻と口を描きます



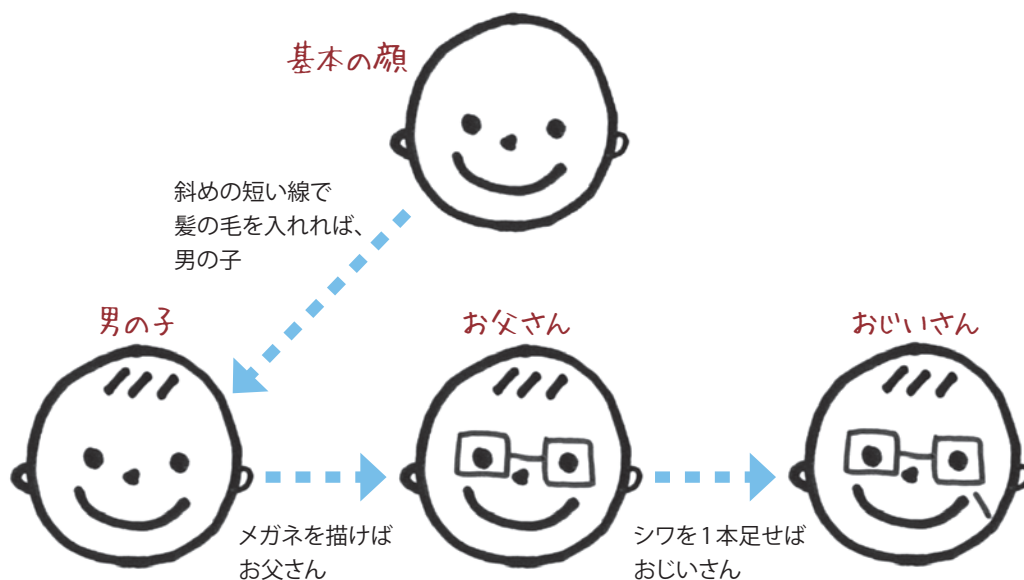
目の下端の線Bに合わせて、耳を描きます。できあがり!

老若男女を描き分けてみよう

動画 ▶▶▶
イラスト
②「男の人」

▶ 男性の顔 (男の子・お父さん・おじいさん) を描く

基本の顔が描けたら、髪の毛やメガネ、シワを加えてみましょう。男の子、お父さん、おじいさんの3世代の男性が描き分けられます。

動画 ▶▶▶
イラスト
③「女の人」

▶ 女性の顔 (女の子・お母さん・おばあさん) を描く

同じように、髪の毛、シワを加えましょう。女の子、お母さん、おばあさんの3世代の女性が描き分けられます。

